農業競争力強化農地整備事業 (農地整備事業【中山間地域型】)

土 地 改 良 事 業 計 画 書

(区画整理)

県名岩手地区名興田所在地一関市事業主体岩手県

土地改良事業計画書

				次		
第1章 第2章	目地域及び地域及び地域の	T. 11. 12.	1 2	第2節	営農計画及び土地利用計画 1. 営農計画の概要	30 30
	×11.	地域	2		2. 土地利用区分	30
笠 9 辛		地積	Z		3. 作付方式	31
第3章		気象及び海象	3 2		4. 生産計画 5. 労働改善計画	32 33
	另 I 即	1. 一般気象	3 3		5. 労働改善計画 6. 級地別土地利用区分	34
		2. 特殊気象	<i>1</i>		7. 土地配分計画	34
		3. 海象	1	第3節	7. 工地配分計画 用水計画	35
	第2節	土地状況	5	11 O tk	1. 計画基準年	35
		1. 地形、土壌及び侵食の程度	5		2. 計画かんがい方式	35
		2. 土地分類	7		3. 計画用水系統	35
		3. 土地利用の状況	8		4. 計画用水量	37
		4. 土地所有の状況	9		5. 水源計画	39
		水利状況	10	第4節	排水計画	42
	>14 - 24.	1. 用水状况	10	>14 = 54.	1. 計画基準雨量	42
		2. 排水状況	16		2. 計画排水方式	42
		3. 河川状況	20		3. 計画排水系統	42
	第4節	道路概況	21		4. 計画排水量	44
		1. 道路概況	21		5. 排水対策	45
		2. 主要道路一覧表	22		6. 湛水検討	46
	第5節	地域農業の概況	24	第5節	道路計画	47
		1. 産業別就業人口	24		1. 道路及び索道	47
		2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分割	数 状況		2. 路線配置図	47
		並びに専兼業別農家数	25	第6節	農用地造成計画	49
		3. 動力農機具及び主要家畜頭数	26		1. 農用地造成計画	49
		4. 主要作物作付状況	27		2. 土壤改良	49
		5. 農業の動向	28	第7節	洪水調節計画	50
		地域環境の概況	28		1. 計画基準雨量	50
第4章	一般計画		29		2. 計画洪水量及び調節量	50
	第1節	事業計画の要旨	29		3. 貯水池	50
		1. 要旨	29		4. 洪水調節検討	51
		2. 事業別面積	29		5. 管理計画	51

	第8節	干拓計画	51		第7節	農用地整備施設	66
		農用地整備計画	52			1. 区画整理	66
	21	1. 区画整理	52			2. 暗渠排水	67
		2. 暗渠排水	54			3. 客土	67
		3. 客土	55			4. 除礫	67
		4. 農地保全	55			5. 農地保全	68
	第10節	老朽ため池改修計画	56		第8節	老朽ため池改修施設	69
	NI O KI	1. 洪水吐改修計画	56		71 O KI	1. 貯水池	69
		2. 堤体補強計画	56			2. 堤体補強施設	69
		3. 取水施設改修計画	56	第6章	附帯工事		70
第5章	主要工事		57	第7章		・FI 岡 青手及び完了の予定時期	70
		用水施設	57	第8章			70
	为工即	1. 貯水池	57 57	第9章	操地計画		70
		2. 頭首工	57 58	ガラ早	第1節	ゅんな 換地計画を作成する上での基本的な考え方	. 71
		3. 揚水機	58		第2節	換地区の設定	71
			56 59		<i>界 4</i> 即	・ 換地区の設定	71
		,					71
	年 0年	5. その他かんがい施設	59		姓 9 佐	2. 換地区を設定する理由	
	第2節	排水施設	60		第3節	換地計画樹立の基本方針	72
		1. 排水水門	60			1. 従前の土地の地積の基準	72
		2. 排水機	60			2. 用途別予定地積	73
		3. 排水路	61			3. 農用地集団化の方針	74
	tota a tota	4. その他排水施設	61		tota , tota	4. 非農用地換地の方法	74
	第3節	道路及び索道	62		第4節	土地の評価及び清算の方法	75
		1. 道路	62			1. 評価の方法	75
		2. 索道	62			2. 清算の方法	75
	第4節	農用地造成	63		第5節	換地計画樹立の年度計画	75
		1. 農用地造成	63		第6節	換地処分の時期の関する特則	75
		2. 土壌改良	64	第10章)総額及び内訳	76
	第5節	洪水調節施設	65	第11章	効用		76
		1. 貯水池	65	第12章	関連する	事業	77
		2. 頭首工及び導水路	65	第13章	現況・計	├画図面	78
	第6節	干拓施設	65			1. 位 置 図	78
		1. 堤防	65			2. 現況計画平面図	78
		2. 潮止め	65			3. 土地利用計画図	78
		3. 付属施設	65			4. 主要構造図	78

第1章 目 的

本地区は、岩手県の南端にある一関市の中心市街地より北東約20kmの一関市大東町に位置し、一級河川興田川沿いにある中山間の水田地帯である。

営農形態は水稲を基幹作物としている。

農地状況は、昭和40年代後半に実施された第二次構造改善事業興田地区、昭和30~50年代に実施された非補助土地改良事業四本松地区、 山村等振興対策事業天狗沢地区及び狩集沢地区で整備されているものの、10a~30aと小区画である。また、農道は狭小であることから大型 機械導入の妨げとなっている。さらに、水路の多くは用排兼用の土水路であり、安定的な用水確保ができず維持管理に多大な労力を費やし ているほか、水路底が浅いため排水不良を来し、作目の多様化が困難な状態である。

これらを解決するため、本事業により高生産性ほ場を整備し、営農や維持管理等の省力化を図ると共に、当地域の担い手へ農地の集積・ 集約化を加速化し、豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

	(1) = 2)
事 業 名	地域
区画整理	岩手県 一関市大東町沖田、鳥海 地内

第2節 地 積

(令和6年12月現在) (第2表)

							(1.		() = = ()
事業名	現況地目市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備	考
区画整理	一関市	91.6	1.6	0.3	0. 1	13. 6	107. 2		
	計	91. 6	1.6	0.3	0. 1	13. 6	107. 2		
	計								
合	計	91.6	1.6	0.3	0. 1	13.6	107. 2		

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

		(岩手	県農林水産部農村計	画課 計画樹立参考	資料	令和6年3月版)	(第3表-1)
観測所名	千厩地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期				
観測期間	H25~R4年	5月~ 8月	9月~ 4月	計又は平均	備	考	
平均多	気 温(℃)	19. 9	6.6	11. 1			
降水量	平 均(mm)	542. 4	604. 7	1, 147. 1			
	基 準 年(mm)	_	_	_			
降水日数	平 均(日)	43	64	107			
	基 準 年(日)	_	_	_			
根雪	期間	月 日	~ 月 日	日間			
無霜	期間	5月 7日	~ 10月 19日	166日間			
最多	風 向	NW	最 大 風 速 (風 向)			風向発生時期 風速発生年月日	- 平成24年4月3日

※最大風速発生年月日は気象庁ホームページによる。

[※]大東地域雨量観測所の一般気象データが無いため、 千厩地域気象観測所のデータを使用。

2. 特殊気象

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 令和6年3月版) (第3表-2)

																(知り以	<u> </u>
観 測 所 名 大東地域雨量観測所		第 1 位			育 2 位			9 3 位			育 4 位		复	第 5 位			
観測期間	数	年月	発生	数	年月	発生	数	年月	発 生	数	年月	発 生	数	年月	発生	備	考
H18年~R4年	量	日日	確率	量	月 日	確率	量	Л H	確率	量	日日	確率	量	日日	確率		
			1/		,,	1/			1/		·	1/			1/		
最大日雨量 (mm)	118.5	H25. 7. 26	45	102.5	R3. 9. 18	11	90.0	H19.9.7	4	88. 0	Н30. 8. 16	4	85. 5	R2. 9. 5	3		
最大時間雨量	40. 5	H25. 7. 26	1/35	35. 0	H20. 8. 20	1/14	32. 5	H22. 7. 26	1/9	32. 0	H29. 7. 22	1/8	31. 0	H29. 9. 20	1/7		
最大4時間雨量	105. 0	H25. 7. 26	1/92	103. 5	Н25. 7. 26	1/84	75. 5	R2. 9. 5	1/12	70. 0	Н25. 7. 26	1/8	68. 5	R2. 9. 5	1/7		
最大3日連続雨量	182. 0	H25. 7. 27	1/50	178. 0	H25. 7. 28	1/43	147. 0	Н23. 9. 22	1/12	143. 5	H23. 9. 21	1/10	129. 5	H25. 7. 26	1/6		
最大連続旱天日数 (日)	37	Н23. 7. 2	1	25	Н28. 7. 15	1/9	20	H27. 5. 20	1/2	18	R2. 5. 1	1/2	18	H25. 5. 31	1/2		

3. 海 象 該当なし

第2節 土地状況 1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事	地目			ļ	Ħ					畑	د .	その	他			受益均	4 <u>7</u> 也標高 n)	1 /
業名	傾斜区分	1/1,000 以 下	\sim	\sim	$1/20$ \sim $1/11.5$	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ∼8°	$ \begin{array}{c} 8^{\circ} \\ \sim 10^{\circ} \end{array} $	$^{\circ}$ \sim 15 $^{\circ}$ 10° \sim 15 $^{\circ}$	8° ∼15°	15° ∼20°	20° 以上	<u></u>	最高	最低	備考
区画	面積(ha)	2.8	41. 6	38. 2	8.8	0. 2	91.6	1.6							1.6	215	97	
画整理	比率(%)	3. 1	45. 4	41.7	9.6	0.2	100.0	100. 0							100.0			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合	面積(ha)	2.8	41. 6	38. 2	8.8	0.2	91.6	1.6							1.6			
計	比率(%)	3. 1	45. 4	41.7	9.6	0. 2	100.0	100. 0							100.0			

〔土壌〕 (第4表-1-2)

													(知	4 衣一 1 一 2)
項			土壤	統(日	玄) 区	分 一	覧 表				面積(ha)			
				土	壌 断	面			堆	母	事	業	名	
土		腐	礫	酸	-	土 性	Ė	泥炭層	積		区			備考
土 目	色			化 沈	表土	下盾		黒泥層	様		画 整		計	
(区) 名		植	層	殿 物	一層	二層	三層	及びグライ層	式	材	理			
飯岡統 黒色土壌 粘土腐植型		全層腐植層あり	なし	あり	強粘質	強粘質		なしなし	水積	非固結火成岩	55. 2		55. 2	
H72 泉田統 礫層土壌 粘土型 J91		表層腐植層あり	あり 0~30cm	あり	粘質	砂礫		なし なし なし なし	水積	固結火成岩非固結火成岩	29. 6		29. 6	
宇別統			なし	あり	強粘質	強粘質		なし なし なし	風積	非固結火成岩	6.8		6.8	
	TOTAL / I							J. 2						
計											91. 6		91.6	

該当なし (第4表-1-3)

事 業 名	区分	土	壌の	流亡	率	年 平	区 均 沿	充 亡 ì	速 度	ガリ浸食	の程度	備	考
和		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3∼5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの		
	面積(ha)												
	比率(%)												

2. 土地分類

該当なし (第4表-2-1) 級地別 農 用 地 造 成 三級地 二級地 四級地 計 12° $\sim 15^{\circ}$ 一級地 * * 15° 25° 30° 備 考 \sim 8 $^{\circ}$ \sim 25 $^{\circ}$ \sim 20 $^{\circ}$ \sim 30 $^{\circ}$ 以上 (ha) 市町村名 (ha) 計

 該当なし
 (第4表-2-2)

 級地別
 干
 拓
 描
 考

 市町村名
 一級地(ha)
 二級地(ha)
 三級地(ha)
 四級地(ha)
 計(ha)
 備
 考

 市町村名
 一級地(ha)
 三級地(ha)
 四級地(ha)
 計

3. 土地利用の状況

(令和6年12月現在)(第4表-3)

											0年12月		(<u> </u>
	土地利用別			耕	地	1		山	林	採	原	そ		
事		水	普	牧	果	茶	そ樹の一	用	薪	草 放		の	計	
業 名		田	普通畑	牧草畑	果樹園	園	の園	用 材 林	薪炭林	牧	田マ	II ba		備考
41	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	の地 (ha)	(ha)	(ha)	地 (ha)	野 (ha)	他 (ha)	(ha)	
	/			(IIG)	(Ha)	(Ha)	(IIG)	(Ha)		(Ha)				
	一関市	91.6	1.6						0. 1		0.3	13. 6	107. 2	
区														
画														
整														
理														
生														
		91.6	1.6						0.1		0.3	13.6	107. 2	
合	計													

4. 土地所有の状況

(関係戸数)

(令和6年12月現在) (第4表-4) 所有別 一関東部土 事業名 市有 県有 計 考 個人有 国有 地改良区有 区 分 94. 0 7.3 107. 2 1.8 4. 1 積(ha) 259 259 受益者数(人) 区 画整 718 264 50 126 1,158 筆数は現地確認不能地 筆 数(筆) を含む 理 権利関係 (関係戸数) 積(ha) 受益者数(人) 数(筆) 権利関係 (関係戸数) 94. 0 7.3 1.8 107. 2 4. 1 積(ha) 面 合 259 259 受益者数(人) 718 264 1, 158 50 126 数(筆) 計 権利関係

第3節 水利状況

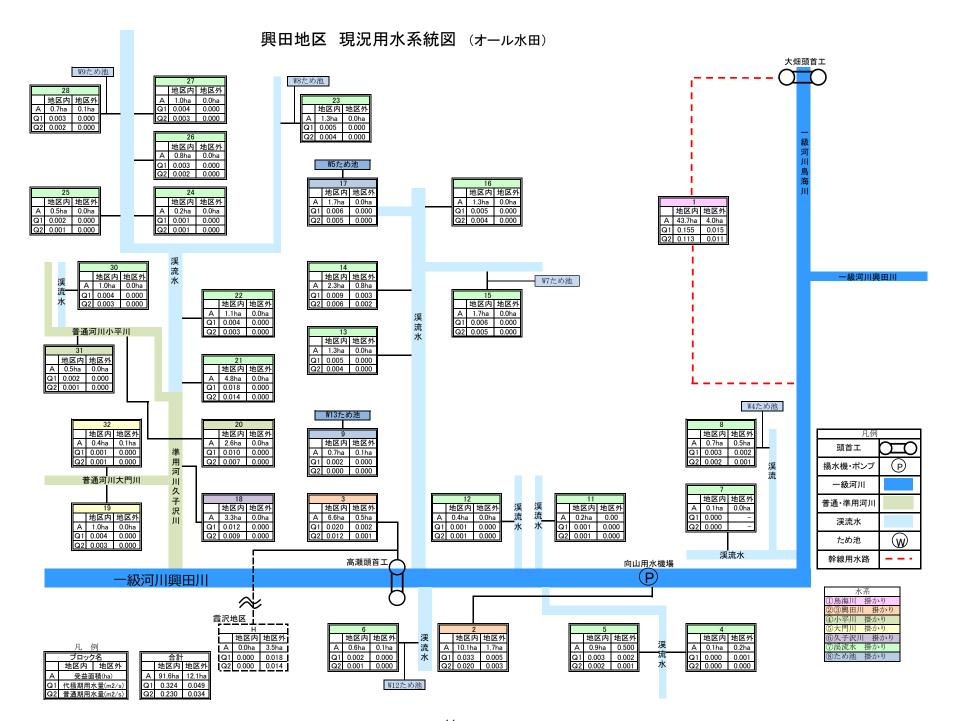
1. 用水状況

本地区の用水は、一級河川鳥海川から大畑頭首工で取水する系統、一級河川興田川から高瀬頭首工で取水する系統、向山揚水機場で取水する系統、準用河川久子沢川、普通河川小平谷川及び大門川を含む渓流と、複数のため池を水源とする系統よりかんがいしている。

地区内の小用水路は、維持管理等で一部装工されているが、ほとんどは土水路で断面も一定ではなく用排兼用となっている。そのため、土壌浸透による損失や崩落による断面阻害が生じており、水管理及び維持管理等に多大な労力と経費を費やしている。

(1) 用水系統

次頁参照



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

		項	目			んか	3 V)	ı	積		→ 1		1 - 4 - 1 1 - 1 - 1	I.m. /	- 1 4:114	7/F B		
事業名				500h	a以上	500~	-100ha	100	ha未満		計	7.	水利権		亍水利権	延取水量	備	考
	施討	沒名		箇所	ha	箇所	ha	箇所		箇所	ha	箇所	m^3/s	箇所	m^3/s	m^3/s		
				_	-	_	-	2	2. 4	2	2. 4	-	-	_	_	0.008		
	貯	水	池															
				_	_	_	_	1	43.7	1	43. 7	1	0. 202	_	_	0. 155	大畑頭首工	
	井		堰						(3.0)								()は大畑頭首工掛か ロック揚水機場利用面積	りのうち1 - 3ブ
区				_	_	_	_	1	6.6	1	6.6	1	1. 361	1	1. 361	0.020	高瀬頭首工	
画	井		堰															
				_	_	_	_	25	28.8	25	28.8	_	_	_	_	0. 108		
整	自然	京取才	〈口															
理				_	_	_	-	1	10.1	1	10. 1	1	0.039	_	_	0.033	向山揚水機場	
	揚	水	機															
				_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
	用	水	路															
				_	-	_	_	30	91.6	30	91. 6	3	1.602	1	1. 361	0. 324		
		計																
				_	_	_	_	30	91.6	30	91. 6	3	1.602	1	1. 361	0. 324		
合		計																

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項 目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
	貯 水 池							
	井堰							
区	自然取水口							
画整	揚水機	1	(3. 0)	陸上ポンプ	φ 80	_	区画整理	1-3ブロック揚水機場
理	用 水 路		91. 6	土水路	L=31.7km	_	区画整理	
	その他							
	計		91. 6					
合	計		91. 6					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況 該当なし

(第5表-3-1)

Ī	事業名	項目	かんがい 面 積			不 足最大不足水量		総个足水里		雅 村官 生質	考
		系統名	(ha)	(千m³)	平均(m³/s)	基準年(m³/s)	平均(m³/s)	基準年(m³/s)	(t)	(千円)	
		計									
L		H.I.									
	合	計									

(イ) その他の被害状況

該当なし

(第5表-3-2)

事 業 名	時 期 別	かんがい面積 (ha)	 温(℃) 最低	被 害 量 (t)	備	考

(4) ため池決壊の場合の想定被害状

該当なし

(第5表-3-3)

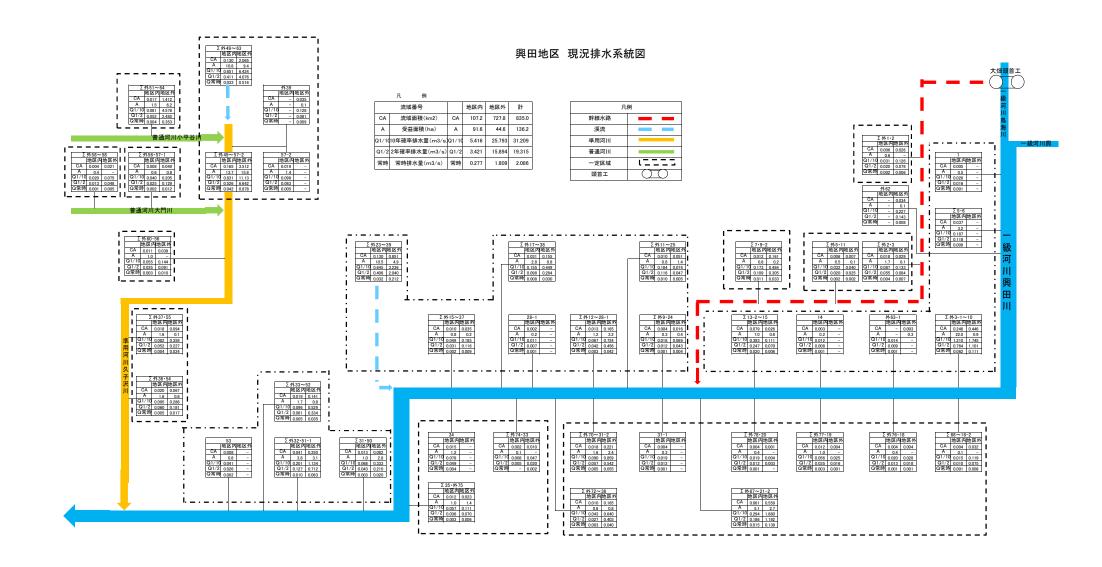
事	業	名		想定被害					想定被害額	質(千円)			人命	備	考
7	未	7	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	(人)	TVFFI -	7
-															_
	計														
Î	<u>\</u>	計													

2. 排水状況

本地区の排水は、地区内の用排水路を経由し一級河川興田川、準用河川久子沢川、普通河川小平谷川、普通河川大門川、渓流へ排水される。

地区内の小排水路は、土水路で用排兼用となっており、水路底が浅く表面水のみが排水可能な状況であるため、水田の汎用化が行えない状況となっている。また、法面の崩落等による通水障害が生じており、維持管理に多大な労力と経費を費やしている。

(1) 排水系統 次頁参照



(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

		項	I		技	丰 水	面積						(3)		
事業名					ha以上	500	~100ha		na未満		計	排水慣行	現況排水能力	備	考
	施影	と名 (箇所	ha	箇所		箇所		箇所		(m^3/s)	(m^3/s)		
		排水	路			1	367. 7	39	467. 3	40	835. 0		31. 209		
	自然	171- //\	蹈												
区画整理		水	門												
		排水	機												
		171- //\	17文												
	機械	水門及び	排水機												
		排水路及び	が排水機												
		計				1	367. 7	39	467. 3	40	835. 0		31. 209		
É	<u> </u>	計				1	367. 7	39	467. 3	40	835. 0		31. 209		

※箇所は、排水系統の系統数を示す。

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

		項	Ħ	施設名	受益面積	Life Sil		新 設 年	改修を必要		
-t- M/	I/. →B.		,	又は	(1)	構 造	規模	又は	したマポム	備	考
事 業 名	施 設	名		箇所数	(ha)			更新年	とする理由		
	白紗	사 -	口夕	_	93. 2	土水路	L=31.7km	-	区画整理		
	自然	排水	路								
区画整理		水	門								
四四正生		//\	1 1								
		排水	機								
	機械	_1. HH T7 ~ V \	나는 그 나 나								
		水門及び	非水機								
		排水路及び	排水機								
					93. 2						
		計									
		⇒ 1			93. 2	·					
É	ì	計									

(3) 排水に関する被害状況

該当なし (第5表-6)

						H/A	(ヨなし												(知)公	. 0)
	- NIA		項目	排水	隆っ	火量		湛水	状 況				显状沙				平均減産量	平均維持管理費 (千円)		Į.,
事	業	名	- 14 4	面積					湛水面積		1		火)他	(t)	管理費	備	考
			系統名	(ha)	(m	m)	(cm)	(hr)	(ha)	$(+m^3)$	乾	湿	乾	湿	乾	湿	. ,	(十円)		
					平均															
					基準年															
					平 均															
					基準年															
					平 均															
					基準年															
					平均															
					基準年															
			計		平 均															
			ĒΙ		基準年															
	/		計	_	平均														_	
	É	1	μĪ																	

3. 河川状況

(1) 河川の現況

該当なし (第5表-7)

	₩ — · o	0							() 10 20 11
項目 河川名	流路状況	勾	配	断	面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備	考

(2) 洪水に関する被害状況

該当なし (第5表-8)

項目 区分	農 用 地 (千円)	農用施設(千円)	作 物 (千円)	公 共 施 設 (千円)	備 考	•
過去の最大被害額						
平均被害額						

第4節 道路概況

1. 道路概況

本地区中央を1級市道興田猿沢線が東西に走っており、平坦部は2級市道畑中金山沢線、その他市道馬場館線、八日町馬場館線等の舗装道が基幹道路として走っている。平坦部の地区内道路は、土砂または砂利道で幅員が2.0~3.0mと狭く大型機械の導入が困難な状況となっている。

傾斜部は1級市道前畑石名坂線、2級市道霞沢狩集線、その他市道八日町小七郎線等の舗装道路が基幹道路として走っており、傾斜部の地区内道路は、一部が舗装道路となっているが大半が土砂または砂利道で幅員は1.5m~3.0mと狭く、大型機械の導入が困難な状況となっている。

2. 主要道路一覧表

(第6表) (1/3)

2.	主要道路一覧表							(第6表) (1/3)
No.	路 線 名	管理区分別	延 長 (m)	<u>幅</u> 全 幅	員 (m) 有 効	構造	改修の要否	備 考 (道路番号)
1	1級市道 向山佐野脇線	市	-	6. 0	5. 5	アスファルト	否	1020
2	1級市道 興田猿沢線	"	-	8. 7	8. 0	アスファルト	否	1021
3	1級市道 赤菅峰岸線	"	-	6. 5	6. 0	アスファルト	否	1022
4	1級市道 前畑石名坂線	"	1	4. 5	4. 0	アスファルト	否	1024
5	1級市道 前畑石名坂線	"	_	5. 0	4. 5	アスファルト	否	1024
6	2級市道 日向久子沢線	"	_	4.0	3. 5	アスファルト	否	2038
7	2級市道 霞沢狩集線	"	_	4. 5	4. 0	アスファルト	否	2039
8	2級市道 細葉大門線	"	1	5. 0	4. 5	アスファルト	否	2040
9	2級市道 石名坂大平線	"	-	4. 5	4. 0	アスファルト	否	2041
10	2級市道 西舘西ノ沢線	"	-	5. 0	4. 5	アスファルト	否	2042
11	2級市道 畑中金山沢線	"	-	4. 5	4. 0	アスファルト	否	2043
12	2級市道 畑中金山沢線	"	214	3. 0	3.0	土砂	要	2043
13	その他市道 西舘第1支線	"	1	3. 2	3. 0	アスファルト	否	3164
14	その他市道 鳥海小山第3支線	"	-	2. 0	2. 0	土砂	否	3331
15	その他市道 鳥海小山第3支線	"	-	2. 4	2. 0	アスファルト	否	3331
16	その他市道 鞭栁畑中線	JJ	590	2. 5	2. 5	砂利	要	3152
17	その他市道 鞭栁畑中線	II	236	2.8	2. 5	アスファルト	否	3152
18	その他市道 馬場館線	II	-	4. 5	4. 0	アスファルト	否	3147
19	その他市道 八日町馬場館線	JJ	-	5. 2	5. 0	アスファルト	否	3149
20	その他市道 小和太郎鞭栁線	II	837	3. 0	3. 0	砂利	要	3153
21	その他市道 小和太郎線	JJ	373	3. 0	3. 0	砂利	要	3154
22	その他市道 沖田畑中1号線	II	205	2. 5	2. 5	砂利	要	3155

2. 主要道路一覧表

(第6表) (2/3)

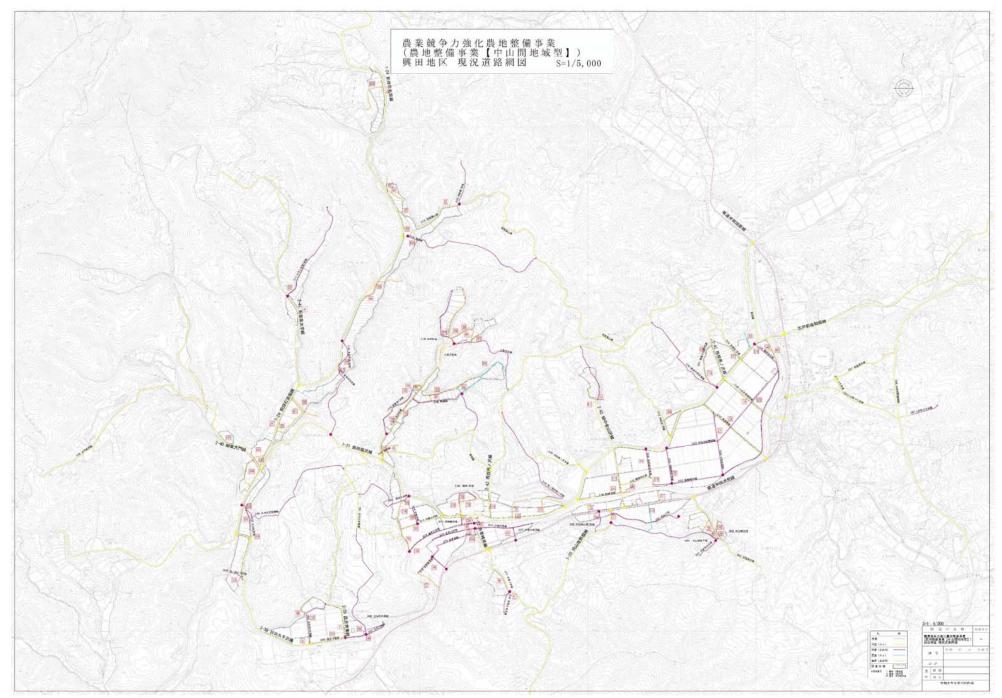
2.	王安迫路一覧表							(第6表)(2/3)
No.	路線名	管理区分別	延 長 (m)	<u>幅</u> 全 幅	員 (m) 有 効	構造	改修の要否	備 考 (道路番号)
23	その他市道 沖田畑中2号線	市	163	1.8	1.8	土砂	要	3156
24	その他市道 枇杷木線	"	-	3. 0	2.5	アスファルト	否	3146
25	その他市道 峰岸1号線	11	78	3. 0	2.5	アスファルト	否	3140
26	その他市道 峰岸1号線	"	54	2. 5	2.5	土砂	要	3140
27	その他市道沖田峰岸線	"	43	2. 5	2.5	土砂	否	3073
28	その他市道 峰岸川岸線	II .	_	3. 0	3.0	土砂	否	3074
29	その他市道 峰岸川岸線	"	-	2. 0	2.0	土砂	否	3074
30	その他市道 狩集前線	"	100	2.8	2.8	土砂	否	3079
31	その他市道 狩集日向線	"	257	3. 5	3.0	アスファルト	否	3078
32	その他市道 沖田大林線	"	87	2. 2	2. 2	砂利	要	3080
33	その他市道 蓆市線	"	30	4. 0	3. 5	アスファルト	否	3135 宅道のため改修不要
34	その他市道 八森沢田線	"	-	4. 0	3. 5	アスファルト	否	3134
35	その他市道 狩集第1支線	"	-	2. 8	2. 5	アスファルト	否	3136
36	その他市道 狩集第1支線	"	149	3. 0	3. 0	土砂	要	3136
37	その他市道 青梨線	"	-	3. 8	3. 5	アスファルト	否	3142
38	その他市道 四本松線	"	300	2. 0	2. 0	土砂	要	3138
39	その他市道 市道堀合線	"	-	4. 0	3. 5	アスファルト	否	3062
40	その他市道 向山堀合下線	"	-	2. 4	2. 4	砂利	否	3064
41	その他市道 沖田向山第2支線	"	32	2. 5	3. 0	砂利	要	3066
42	その他市道 沖田小林支線	"	49	2. 0	2. 0	土砂	要	3327
43	その他市道 小林川岸線	"	-	2. 5	2. 5	土砂	否	3072
44	その他市道 赤菅裏線	"	308	2. 5	2. 5	土砂	要	3076
45	その他市道 赤菅裏支線	"	_	2. 5	2. 5	砂利	否	3077

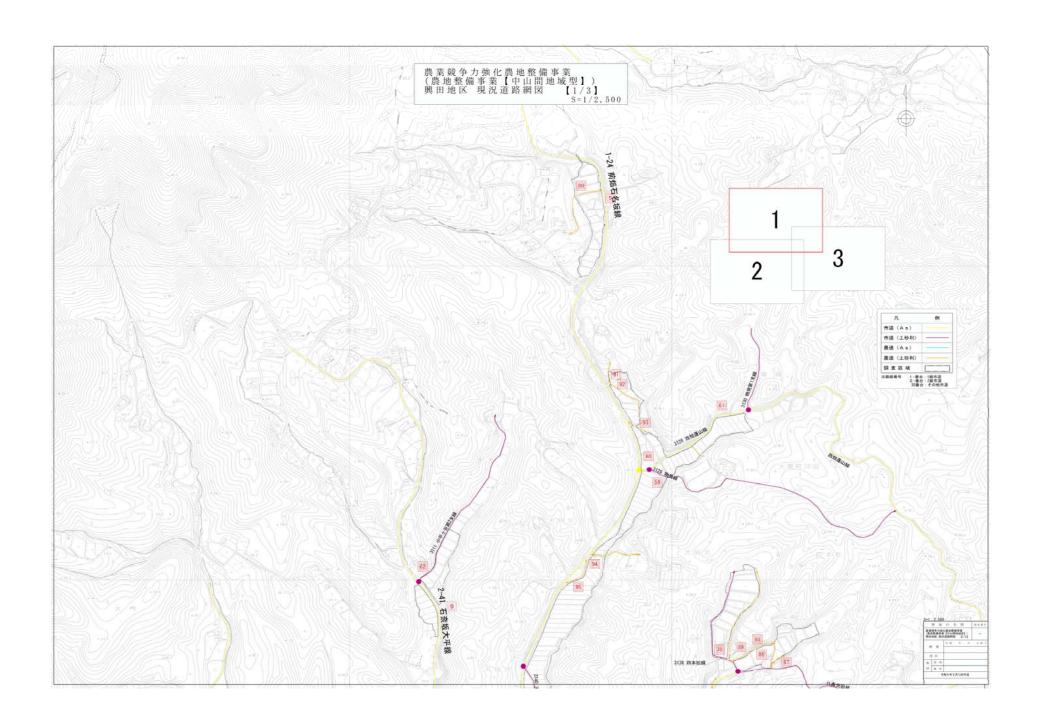
2. 主要道路一覧表

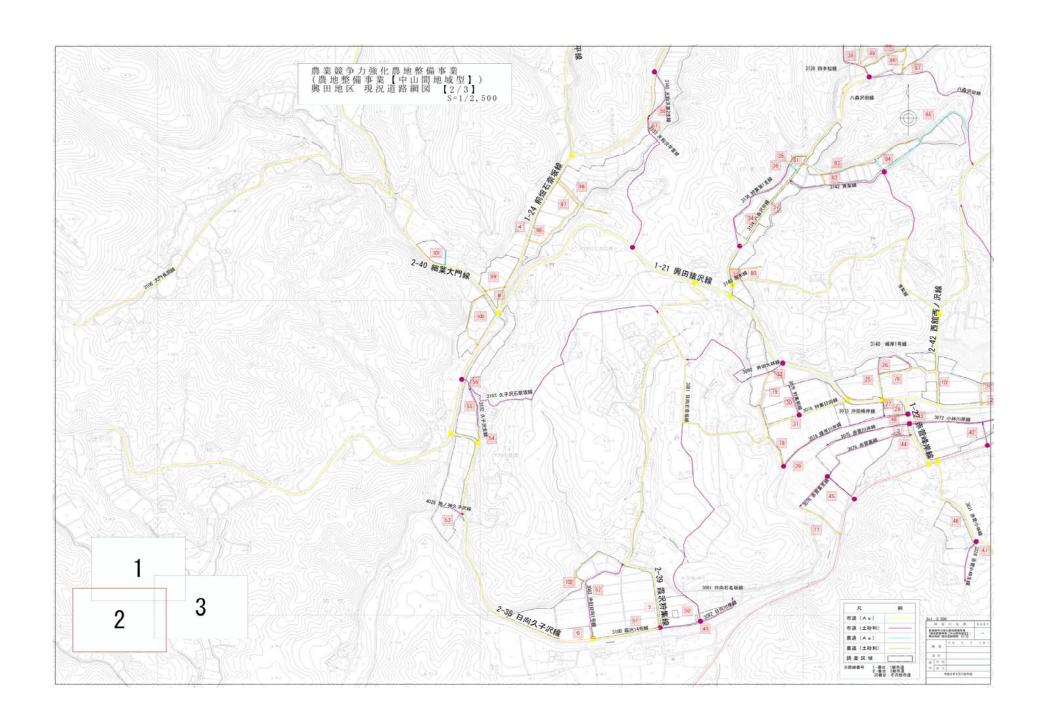
(第	6	表)	(3/3)

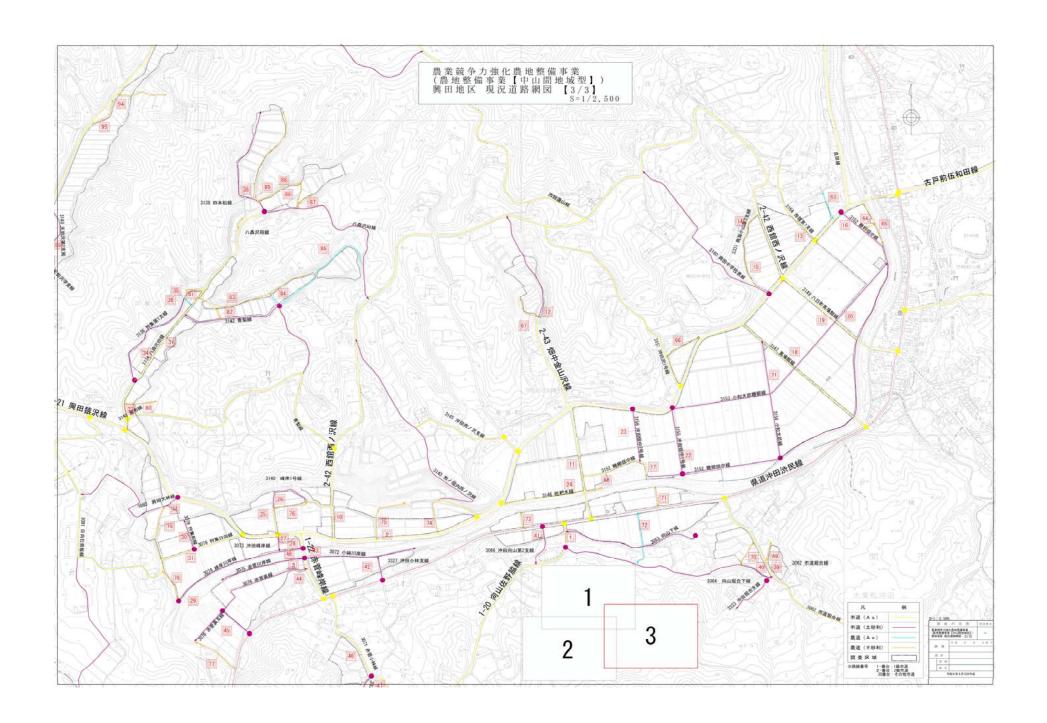
∠ .	土安坦的一見衣							(男り衣) (3/3)
No.	路 線 名	管理区分別	延 長 (m)	<u>幅</u> 全 幅	員(m) 有 効	構造	改修の要否	備 考 (道路番号)
46	その他市道 赤菅小林線	市	-	5. 0	5. 0	土砂	否	3328
47	その他市道 赤菅小林支線	"	_	5. 0	5.0	土砂	否	3328
48	その他市道 赤菅川岸線	"	_	2. 5	2.5	砂利	否	3075
49	その他市道 日向川岸線	"	240	2. 5	2.5	砂利	要	3082
50	その他市道 沖田石名坂線	"	106	2. 5	2.5	砂利	否	3081 宅道のため改修不要
51	その他市道 霞沢14号線	"	-	4. 0	3. 5	アスファルト	否	3100
52	その他市道 沖田日向1号線	"	325	2. 5	2.5	土砂	要	3083
53	その他市道地ノ神久子沢線	"	74	2. 0	2.0	砂利	要	4028
54	その他市道 久子沢支線	"	-	3. 0	2.5	アスファルト	否	3102
55	その他市道 久子沢支線	"	-	1.8	1.8	土砂	否	3102
56	その他市道 久子沢石名坂線	"	17	2. 0	2.0	土砂	要	3103
57	その他市道 天狗沢学童線	"	80	2. 0	2.0	土砂	要	3133
58	その他市道 天狗沢第2支線	"	151	2. 0	2.0	土砂	要	3127
59	その他市道物見線	"	61	3. 0	3.0	砂利	要	3129
60	その他市道 西舘逢山線	"	93	3. 8	3.5	アスファルト	否	3128
61	その他市道 西舘逢山線	"	-	3. 6	3.0	アスファルト	否	3128
62	その他市道 小平ヶ谷第2支線	"	191	2. 0	2.0	砂利	否	3111 宅道のため改修不要
	その他耕作道		1,892					
	宅道		56					
L						l		I

3) 現況道路網図









第5節 地域農業の概況 1.産業別就業人口

(岩手県統計年鑑(R2国勢調査)) (第7表-1)

項目市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建設業(人)	製造業(人)	電気ガス熱 供給水道業 (人)		卸売小売業 飲食店 (人)	金 融 保険業 (人)	不動産業 (人)	サービス業 (人)	公 務 (人)	その他 (人)	備考
一関市	56, 355	6, 543	222	20	68	5, 030	11, 473	168	2, 935	7, 254	811	464	8, 420	1,700	11, 247	
計	56, 355	6, 543	222	20	68	5, 030	11, 473	168	2, 935	7, 254	811	464	8, 420	1, 700	11, 247	
比率(%)	100%	13%	0%	0%	0%	9%	20%	0%	5%	13%	1%	1%	15%	3%	20%	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2) (2020農林業センサス) 区 一戸当たり 耕地の 専兼業別 経営耕地広狭別農家数 (戸) 分 平均農用地面積 分散状況 農家数 (ha) (戸) 自 0.3 0.5 1.0 1.5 2.0 3.0 5.0 10.0 兼業 備考 市 そ 地 戸 当 袁 \mathcal{O} 経営耕 ha 田 的 地なし 寸 面 積 (戸) 10.0 以上 業 0.3 0.5 1.0 1.5 2.0 3.0 5.0 家 数 (ha) 一関市 8,996 3, 487 1. 50 0. 46 0. 05 2. 01 -2.01 8,996 3, 487 1. 50 0.46 0.05 2.01 2.01 計 100% 75% 23% 2% 100% 100% 比 率

※専兼業別農家数及び一戸当たり経営耕地面積は2020年農林業センサスにおいて調査対象外となった。

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(2020農林業センサス) (第7表-3)

項目		1	動	力	農 模	义									
	耕うん機及びトラクター 動力防除機			方除機	動力日	日植機	コンバイン		乳 用 牛		肉 用 牛		月	備考	
	数量	戸 数	数量	戸 数	数量	戸 数	数量	戸 数	数量	戸 数	数量	戸 数	数量	戸 数	
市町村名	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	
一関市	-	-		-					2, 723	128	10, 753	766	136, 066	11	
-71	-	_	_	_	_	-	-	-	2, 723	128	10, 753	766	136, 066	11	
計															
100戸当たり 数 量 (台、頭)	-		-		-		-		30		120		1, 513		農家戸数8,996戸
利用戸数 割 合 (%)	-		-	_	-		-		1%		9%		0%		

4. 主要作物作付状况

(2020農林業センサス) (第7表-4) 一関市 市町村名 平 均 総耕地面積(ha) 18, 100 18, 100 区分 単位面積 単位面積 単位面積 作付率 備 考 作付面積当たり収量 当たり収量 作付面積 当たり収量 作付面積 作物名 (ha) (kg/10a) (ha) (kg/10a) (ha) (kg/10a) (%)水 稲 5, 431 49.1 5, 431 517 517 表 豆 類(大豆他) 118 75 118 75 1. 1 作 麦 類(小麦他) 223 113 223 113 1.0 田 その他 2,584 2,584 23.4 裏 作 小 計 8, 246 8, 246 74.6 野菜類(トマト) 51 5, 330 51 5, 330 0.5 春 普 牧草 1,416 2,650 1,416 2,650 12.7 夏 通 その他 1,079 1,079 9.8 畑 計 小 2,546 2,546 23.0 樹 果樹類 (りんご他) 260 2.4 260 亰 地 計 2.4 小 260 260 計 100.0 11,052 11,052 市町村別 延べ作付率(%) 61 61

5. 農業の動向

							(2020農林業センサス)										(第	7表-5)
項目	農	家 B	A	土	地 B	A	主要作物名	В	物 A	主 要家畜名	В	畜 A	動力 農機具名	農機具 B	Α	その他	地 域 指定等	備考
区分		(H27)	(R2)		(H27)	(R2)		(H27)	(R2)		(H27)	(R2)		(H27)	(R2)			
	総農家数	88	70	耕地	92	75	水稲	95	86	乳用牛	70	57	耕耘機 トラクター	89	I		農 振 S47.2	
	専業農家数	89	-	田	95	77	野菜類	102	92	肉用牛	76	56	動力田植機	80	-		過疎 H17.9	A:令和2年 (2020)
変化の	第1種兼業 農家数	83	-	畑	84	68	麦 類	115	103	豚	67	73	コンハ・イン	92	_		山振 S47.2	
状 次 (C年を100	第2種兼業農家数	81	-	樹園地	93	74		85	64	採卵鶏	82	68	動力防除機	_	-		特農指定 H5.9	B:平成27年
とする指数)	農 業 従事者数	76	51				花類	73	48									
							,,,											C:平成22年 (2010)
変化の理由	総農家とという。 一般 表別 を とり を とり を かま を とり を かま とり を から とり	ている 積認定 織育なお	もい農のり、	農地転用 地の減少が る。		V	水稲は水 推進により いる。			畜産農家 いる。	が減少	して	農作業の るため、大 バルの導入 械台数が減 る。	:型トラクタ .が進み	-、コン 、機			

第6節 地域環境の概況

一関市は豊かな水と彩りある美しい緑に包まれており、市の中央を南流する北上川には、磐井川、砂鉄川、千厩川、金流川などが注ぎ込み、多様な水辺環境を形成している。市の西部には栗駒国定公園に指定されている奥羽山系や、東部は室根高原県立自然公園となっている室根山をはじめとする北上高地の丘陵地帯が広がっている。なお、本地域内には、「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種の生育・生息が確認されている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地区は、昭和30年代から昭和50年代にかけて整備されているものの、区画規模は10a~30aと小区画であるうえ、農道の幅員もほとんどが1.5~3.0m程度と狭小で大型機械の通行が困難であることから、効率的な営農の展開が不可能な状態となっている。また、地区内の小用排水路のほとんどが土水路となっており、維持管理に多大な労力を費やしている。

このため本事業では、87.9haの農用地に対し区画整理を行い標準区画0.3~1haのほ場を整備する。また、暗渠排水64.6haを併せて整備し乾田化を図る。さらに、地区内農道は、総延長11.9kmの支線道路を標準幅員5~4mの敷砂利舗装に、用水路は総延長17.7kmのうち16.2kmをパイプラインに、1.5kmを開水路にて整備する。排水路は総延長14.9kmを鉄筋コンクリート二次製品にて整備する。

これらの整備により、営農及び維持管理等の省力化を図ると共に、担い手への農地集積を一体的に推進し農業経営の安定化を図るものである。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名			区画	整理																		
土地	水	普	牧	果	そ	小	水	普	牧	果		小	水	普	牧	果		小	計	備	考	;
√利用区分		通	草	樹	の			通	草	樹				通	草	樹		٠.				
	田	畑	畑	園	他	計	田	畑	畑	園		計	田	畑	畑	園		計				
事業目的	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)			
	86. 5	1.4	_	_	19.3	107. 2													107. 2			
区画整理																						
	86. 5	1.4	-	-	19.3	107. 2													107. 2			
計																						

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

農業経営の安定化を図るため、担い手に農地の利用集積・集約化を進め、主食用米を中心としつつ、土地利用型の転作作物を作付する。また、農家所得の向上に向け、園芸作物の作付拡大を図る。

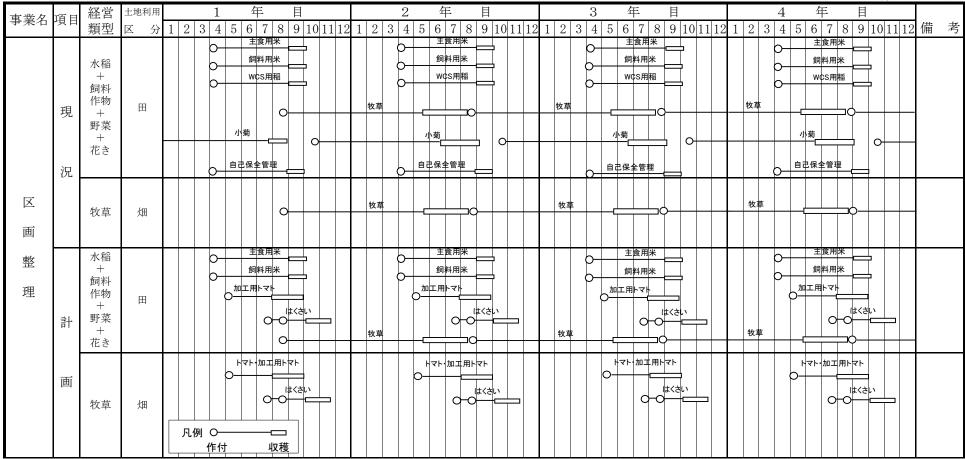
2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用 区分		普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	その他 (ha)	小 計 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現 況	91.6	1.6	-	_	_	-	93. 2	0.3	0. 1	13.6	107. 2	
	計画	86. 5	1.4	_	_		_	87. 9	_	_	19.3	107. 2	
	現況												
	計画												
	現況	91.6	1.6	١	ı	I	ı	93. 2	0.3	0.1	13.6	107. 2	
計	計画	86. 5	1. 4	_	_	_	_	87. 9	_	_	19. 3	107. 2	

3. 作付方式

(第9表-2)



4. 生産計画

(現況本地率 水田:94.6% 畑:95.9%)

(第9表-3) (計画本地率 水田:96.4% 畑:95.9%)

		_ 項目		作作	付面積 (ha	a)	作付率	(%)	単位面積当	iたり収穫量	載(kg/10a)		生産量 (t)			減の内訳(t)	59衣-3)
事業名	十批禾	川用区分	作物名	現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり 収量増加	備考
	1,10	3713	水稲 (主食米)	49. 5	48. 9	△ 0.6	53. 5	55.0	522	555	33	258. 4	271.6	13. 2	△ 3.1		
			飼料用米	27. 1	35. 7	8. 6	29. 3	40. 2	522	555	33	141.5	198. 2	56. 7	47.7	9.0	
			WCS用稲	0.3	-	△ 0.3	0.3	-	2, 400	-	△ 2,400	7. 2	-	△ 7.2	△ 7.2	-	
			小ぎく	0. 1	-	△ 0.1	0.1	1	16, 947	16, 947	-	16. 9	-	△ 16.9	△ 16.9	_	千本
	水		トマト	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	_	
		表作	はくさい	_	0. 4	0. 4	-	0. 4	2, 501	3, 345		_	13. 4	13. 4			
		10.11	加工用トマト	-	2. 0	2. 0	-	2. 3	7, 544	8, 732	1, 188	-	174. 7	174. 7	174. 6	_	
	田		自己管理保全	11. 4	-	△ 11.4	12. 4	-		-	_	-		-	-	_	
区			牧草	2. 6	0. 7	△ 1.9	2.8	0.8	1, 200	1, 200	-	31. 2	8. 4	△ 22.8	△ 22.8	-	
画整理																	
		小青	<u> </u>	91. 0	87. 7	△ 3.3	98. 4	98. 7									
			牧草	1. 5	-	△ 1.5	1.6	-	1, 200	1, 200	-	18. 0	-	△ 18.0	△ 18.0	_	
	普		トヘト	-	0. 4	0.4	_	0.4	5, 159	5, 159	-	-	20. 7	20. 7	20. 6	-	
	通	春夏秋作	はくさい	-	0.6	0.6	-	0. 7	2, 501	2, 501		-	15. 1	15. 1			_
	畑		加工用トマト	-	0. 2	0. 2	-	0. 2	7, 544	7, 544	-	-	15. 1	15. 1	15. 1	-	
		小青	l t	1. 5	1. 2	△ 0.3	1.6	1.3									
		合 計		92. 5	88.9	△ 3.6	100.0	100.0									

[※]作付面積は本地面積で整理 ※作付面積は農業用用排水施設整備単独受益4.3haを含む。

5. 労働改善計画

5. 万衡以	ДИР					(計画本地率 水	. 田:96. 4%)	(第9表-4)
	項目		作付面積	単位	面積当たり労	働投下量(hr/	10a)	
事業名	土地利用区分	作物名	(ha)	区 分	現 況	計 画	増 減	備考
		水稲	37. 3	人力	25. 3	8. 2	△ 17.1	小区画 → 中区画 湿田 → 乾田(No. 4)
		(法人→法人)		機械力	24. 1	12. 2	△ 11.9	
		水稲	21.3	人力	51. 4	8. 2	△ 43.2	小区画 → 中区画 湿田 → 乾田(No. 4)
		(個別→法人)		機械力	37. 1	12. 2	△ 24.9	
		水稲	21. 7	人力	51. 4	9. 6	△ 41.8	小区画 → 中区画 湿田 → 乾田(No. 1-3)
		(個別→法人)		機械力	37. 1	15. 7	△ 21.4	
		加工用トマト	2.2	人力	93. 5	93. 2	△ 0.3	小区画 → 大区画 湿田 • 乾田
		(組織)		機械力	17. 3	17. 0	△ 0.3	
区画	水田	トマト (規模拡大志向農家)	0.4	人力	765. 9 47. 3	763. 5 46. 2	△ 2.4 △ 1.1	小区画 → 大区画 湿田 → 乾田
_ 画 整 理		畑		機械力	25. 3	25. 3	△ 1.1	
理		水稲 (法人→法人)	1.4	人力	24. 1	24. 1		小区画 → 中区画 湿田 → 湿田
		[用水単独受益]		機械力	24. 1	24.1		
		水稲	2. 9	人力	51. 4	51. 4		小区画 湿田 → 小区画 湿田
		(個別→個別) [用水単独受益]		機械力	37. 1	37. 1		
			87. 2					
	計							
	合計		87. 2					

6. 級地別土地利用区分

該当なし (第9表-5) 区分 農用地造成(ha) 干 拓 (ha) 合 計 土地 利用区分 級地名 二級地 三級地 四級地 一級地 計 一級地 二級地 三級地 四級地 計 田 輪換耕地 畑 (普通畑) (牧草地) 樹園地 (果樹園) 地 (桑園) その他 計

7. 土地配分計画

	•				該当な	こし													(第93	表-6)
	項目	配分戸数					地	目	別	配	分	計	画	(ha)						
		(戸)	H	Ħ	輪挽	耕地				田								計	備	考
区分		() /	Н	7	+1111 15	7/7/	普	通畑	牧章		樹園	園地					,	н I		
増	反		()	()	()	()	()	()	()	()		
入	植		()	()	()	()	()	()	()	()		

第3節 用水計画

1. 計画基準年

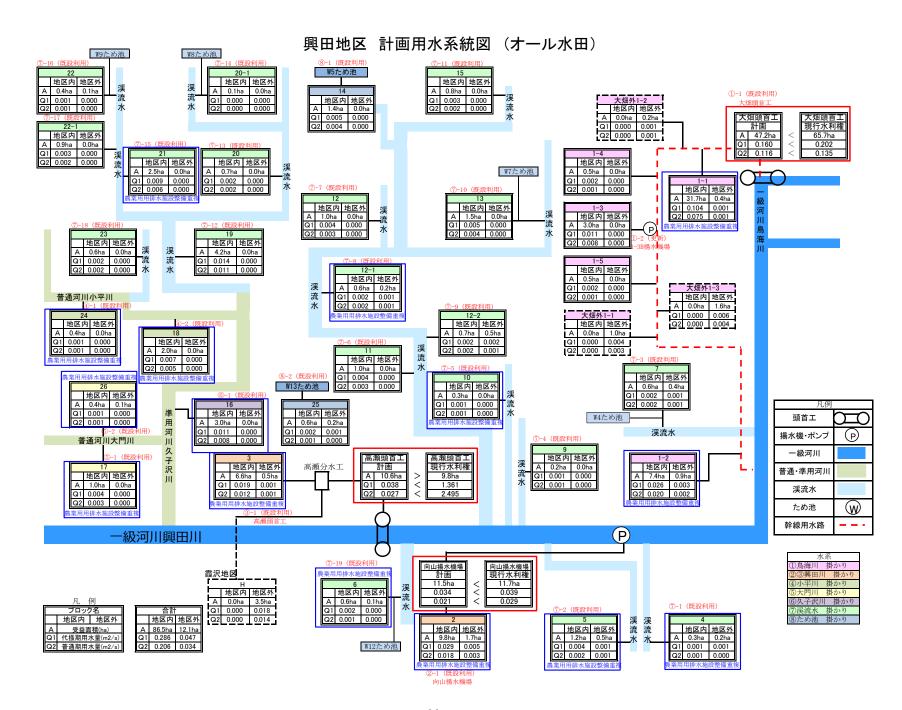
平成27年 かんがい期有効雨量、かんがい期総干天日数、かんがい期連続干天日数とも1/10確率年に近い年とする。

2. 計画かんがい方式 水田(水稲) 湛水かんがい方式

八田(水舶) 過水がんがい万式			
大畑頭首工、ため池、渓流水掛り	かんがい期間	5月16日~8月23日	100日間
	(代掻き期間	5月16日~5月27日	12日間)
向山揚水機場掛り	かんがい期間	5月16日~8月23日	100日間
	(代掻き期間	5月16日~5月25日	10日間)
高瀬頭首工掛り	かんがい期間	5月15日~9月15日	124日間
	(代掻き期間	5月15日~5月25日	11日間)

3. 計画用水系統

次頁参照



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項			面 積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい	`	7.	の他	消			(第10表- 水量	1 1)
							面面	-平	平	面	-平	平	面	計平	面			平	最	
			事業名	1	普通期計単	代かき期計単	ш	日均	均	jui jui	日均	均	1111	均単	im.	費	損	'	72	
	種別	区	地		画位	計 画位		当か	間		当か	間		単位			損 失 率			備考
系	1里 7/1	画			画用 平水	代用		たがん	断		たりん	断		用		水	平			NHI ~
統		整	区	計		か水		計水	日		計水	日		水						
I					均量	き量	積	画深	数	積	画深	数	積	画量	積	量	4.41	均	大	
名		理	外		(mm/日)	(mm)	(ha)	(mm/日)	(日)	(ha)	(mm/∃)	(日)	(ha)	(mm/日)	(ha)	(m3/s)	(%)	(m3/s)	(m3/s)	
大畑頭首工	農業用水	43. 1	4. 1	47.2	28 · 18	175 • 174	47. 2									0. 144	10	0. 116	0. 160	
向山揚水機場	農業用水	9.8	1.7	11.5	18	174	11. 5									0. 031	10	0. 021	0. 034	
高瀬頭首工	農業用水	6. 6	4. 0	10.6	18	174	10.6									0.034	10	0. 027	0. 038	
普通・準用河川	農業用水	6.8	0. 1	6.9	26	174	6. 9									0. 022	10	0.018	0. 024	
ため池	農業用水	2. 0	0. 2	2. 2	26	174	2. 2									0.007	10	0.005	0.008	
渓流水	農業用水	18. 2	2. 0	20. 2	26	174	20. 2									0. 061	10	0. 052	0. 068	
計		86. 5	12. 1	98. 6			98. 6									0. 299		0. 239	0. 332	

(2) 営農飲雑用水

該当なし (第10表-1-2)

			ドログ						(別10私12)
		>	対象面積(ha)	日当たり	分給水量			
区分	利用目的		事業名		単位給水量	最大給水量	補給回数	関係戸数	備考
				計	(リッ/日)	(リツ/日)	(日)	(戸)	

5. 水源計画

(1) 水利用計画

有効雨量 水田(水稲):5mm/日~80mm/日の80%

(畑利用): -

TRAM 水田(畑利用): -mm

間断日数 水田(畑利用):一日

かんがい効率 水田(水稲):90%

水田(畑利用):-%

(第10表-2)

	項目					現況	利用可能水	量	不足	水量	水源	太存量		
		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可 能 量	純不足 水 量	全不足 水 量	水源名	水量	水源工種	備考
区	分	a (∓m³)	b (千m ³)	c=a-b (千m³)	$d=c/(1-\alpha)$ $(+m^3)$		e (∓m³)	f (∓m³)	g=c−f (←m³)	h=d-e (千m³)		(∓m³)		損失率: α
	区画整理	943		943		一級河川鳥海川	1, 048			(1111)		(111)	大畑頭首工	0. 10
	匹圖是生	174		174	193	一級河川興田川	193	174					向山揚水機場	
		270		270	300	一級河川興田川	300	270					高瀬頭首工	
区		146		146	162	普通・準用河川	162	146					取水工	
区画整理		41		41	46	ため池	46	41					取水工	
理		419		419	466	渓流水	466	419					取水工	
	計	1, 993		1, 993	2, 215		2, 215	1, 993						

(2) 用水対策

(ア) 貯水池 該当なし

(第10表-3)

ſ	項目	流域面積	\mathbf{f} (km^2)	かんフ	がい面積	(ha)	新貯水 畳	有効貯水量	利田貯水島	利田同粉	最大取水量		
		直接	間接	事	業	名	小七只1/八里	日初81小里	小1/118171/1	们用自数	双八坝小里	備	考
ļ	貯水池名	旦 1女	月 1女			計	(千m³)	(千m³)	(千m³)	(回)	(m^3/s)		

(イ) 井堰及び自然取入口 該当なし

(第10表-4)

項目			かん	ノがい面積	(ha)	取水量	(m^3/s)			
	河川名	流域面積	事	業	名	最大	平均	渇 水 量	備	考
取水施設名		(km^2)	区画整理	地区外	計	取八	干均	(m^3/s)		

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

	項目		かん	がい面積	(ha)	所要水量	$\mathbb{E}(\mathtt{m}^3/\mathtt{s})$	揚	7.	K	機		
		水 源 名	事	業	名			実揚程	揚水量	台 数	全揚水量	備	考
名	3 称		区画整理		計	最 大	平 均	(m)	(m^3/s)	(台)	(m^3/s)		
1	-3ブロック揚水機	大畑用水幹線水路	3.0		3.0	0.011	0.011	8.3	0.011	1	0.011		

(工) 用 水 路

(第10表-6)

項目	カ	ゝんがい面積(ha)				77103(0)
	1	事 業 名	,]	最大通水量	延 長	構造	備考
名 称	区画整理	(地区外)	計	(m^3/s)	(m)		
用水路工	82. 1	11. 7	93.8	0. 160	16, 196	VU100∼VU350	<i>パイプライン</i>
	4.4	0.4	4.8	0.005	1, 455	BF300 • BF450	ヘ゛ンチフリューム
計	86. 5	12. 1	98. 6		17, 651		

(オ) その他の水源施設

該当なし

(3) 水質水温

該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 令和6年3月版 大東地域雨量観測所)

最大24時間雨量 117.3 mm (1/10年) 85.7 mm (1/2年)

最大 4時間雨量 72.8 mm (1/10年) 47.9 mm (1/2年)

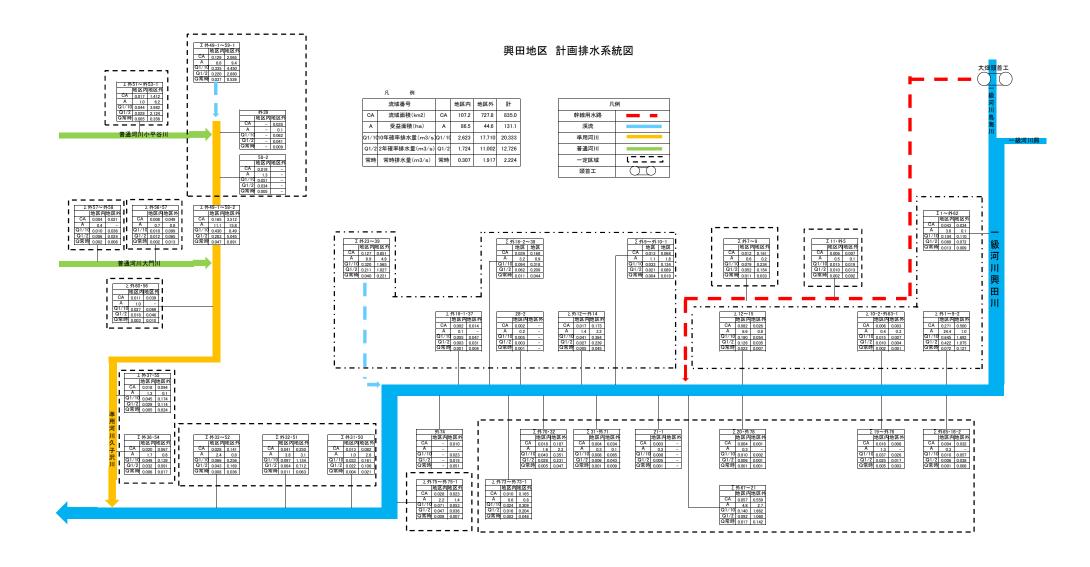
最大 1 時間雨量 32.9 mm (1/10年) 22.9 mm (1/2年)

2. 計画排水方式

自然流下排水

3. 計画排水系統

次頁参照



4. 計画排水量

(第11表-1)

項目		益面積		流域		基準		こ よ る 立流出量		允出量	全排		$\mathrm{m}^3/\mathrm{s})$		非水量	14(1)
排水	事	業	名	(kr		雨量	(m^3/s)	$/\mathrm{km}^2$)	(m^3/s)			平	地	(m^3/s)		備考
系統名	区画整理		計	山地	平地	(mm)	山地	平地	山地	平地	山地	自然排水	機械排水	山地	平地	
一級河川興田川	86. 5		86. 5	5. 232	3. 118	72.8mm/4hr	1/10確率 2.034~ 7.959	1/10確率 1.517~ 3.286	-	0. 25	17. 710	2. 623	_	1/10確率 2.034~ 7.959	1.517~	
計	86. 5		86. 5	5. 232	3. 118						17. 710	2. 623	Ι			

5. 排水対策

(1) 排水水門 該当なし

(第11表-2)

項目	流域面積	受	益面移	貴(ha)	計	画	排	水本	Ш	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1 1 1 2 2 /
	加坡曲傾	事	業	名	排水量	地区内たん 水深 (m)	名 称	計画洪水量	計画洪水位	備	考
名称 \	(km ²)			計	(m^3/s)	水深 (m)	<u>√1</u> √1/1	(m^3/s)	(m)		

(2) 排水機 該当なし

(第11表-3)

	項目	流域面積	受	益面	積(ha)	計	画		排	水機		
		加坡曲傾	事	業	名	排水量	地区内たん	実 揚 程	排水量	台 数	全排水量	備
名称	; \	(km^2)			計	(m^3/s)	水深 (m)	(m)	(m^3/s)	(台)	(m3/s)	

(3) 排水路

(第11表-4)

										()//1 1	工 1/
項目		受益	益 面 積	(ha)				排	水本	Ш	
	流域面積	事	業	名	計画排水量	延 長	構 造		計画洪水量	計画洪水位	備考
名 称	(km^2)	区画整理		計	(m^3/s)	(m)		名 称	(m^3/s)	(m)	
小排水路	4. 673	75. 4		75. 4	11. 413	13, 307	排水フリューム 大型フリューム	興田川	_	_	
							$300 \times 300 \sim 1400 \times 800$				
小排水路	3. 677	11. 1		11. 1	8. 920	1,626	多段積かごマット	久子沢川	_	_	
計	8. 35	86. 5		86. 5	20. 333	14, 933					
μΙ											

(4) その他

該当なし

6. 湛水検討

該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項 目路線名	幅(有効)×延長 (m) (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路(A)	5. 0 (4. 0) ×3, 381	敷砂利工 (t=0.10m)	市道取付あり	
支線道路(B)	$4.0(3.0) \times 6,919$	敷砂利工 (t=0.10m)	市道取付あり	
支線道路(C)	$5.0(4.0) \times 1,634$	敷砂利工 (t=0.10m)	市道取付あり	腹付拡幅
計	11, 934			

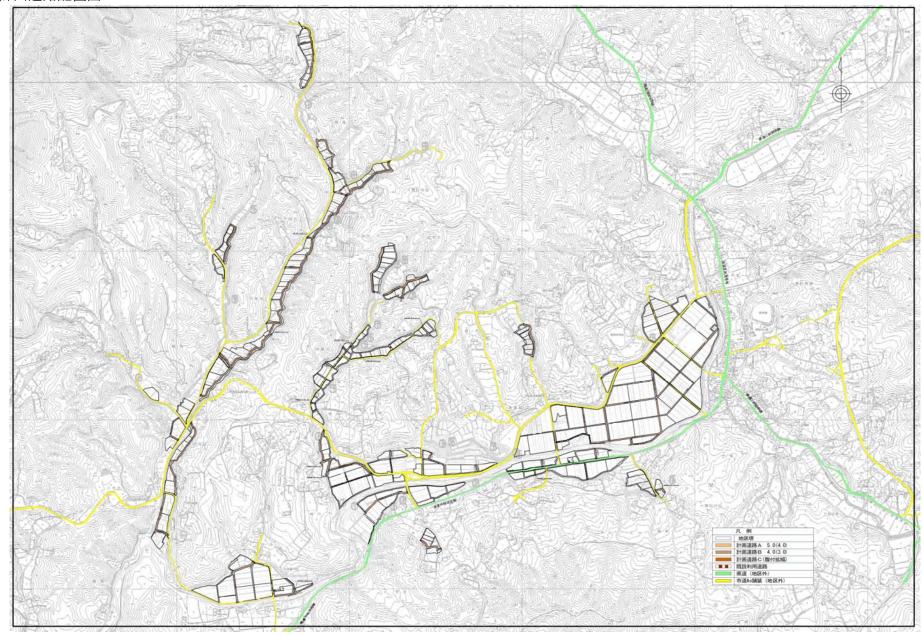
(2) 索道

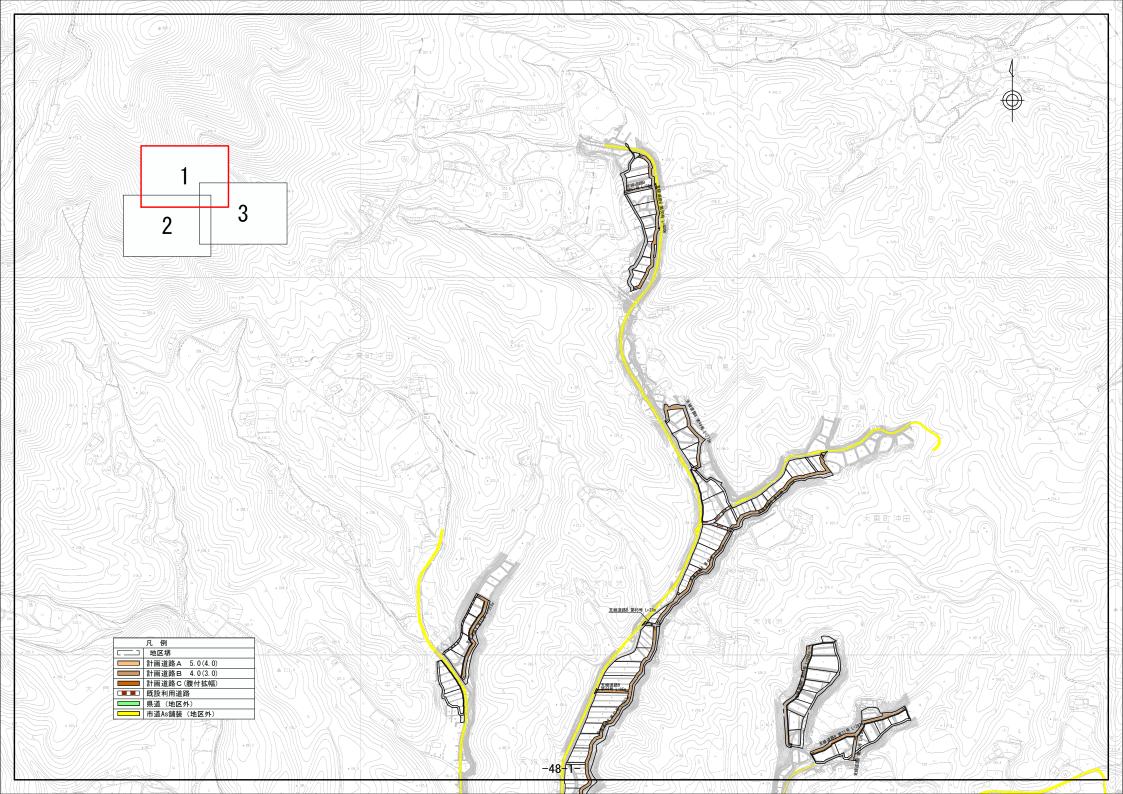
該当なし

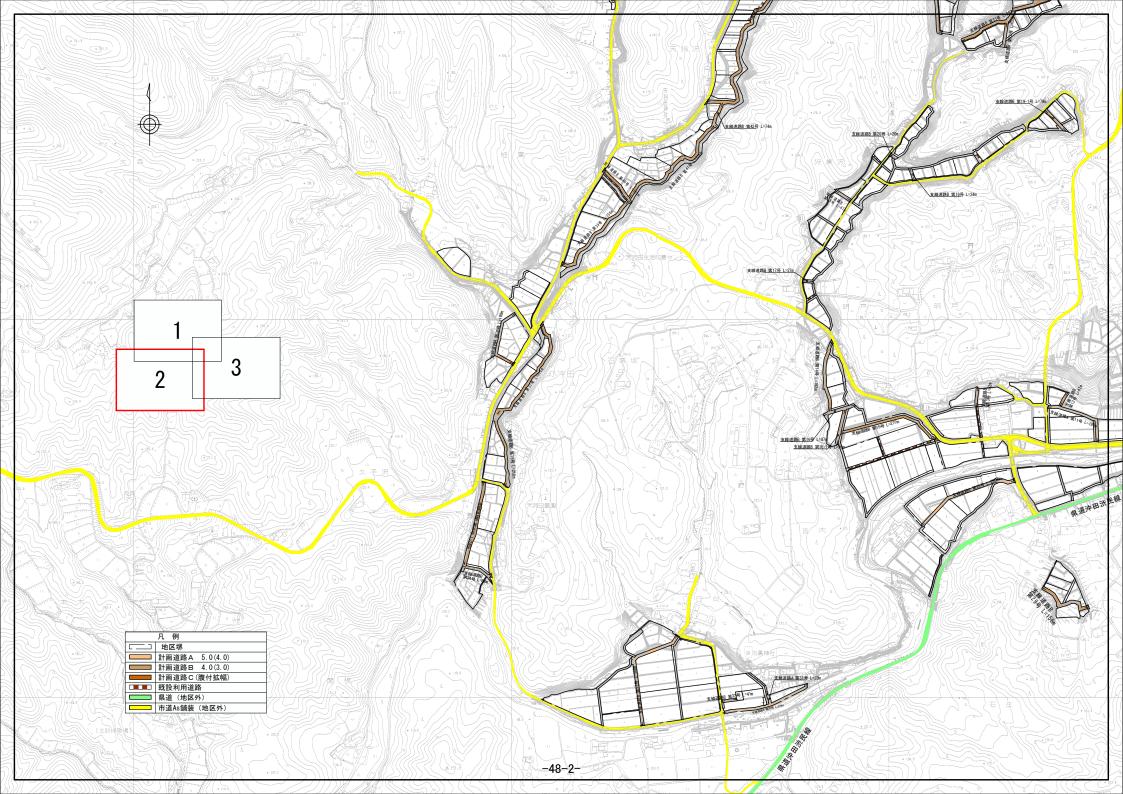
2. 路線配置図

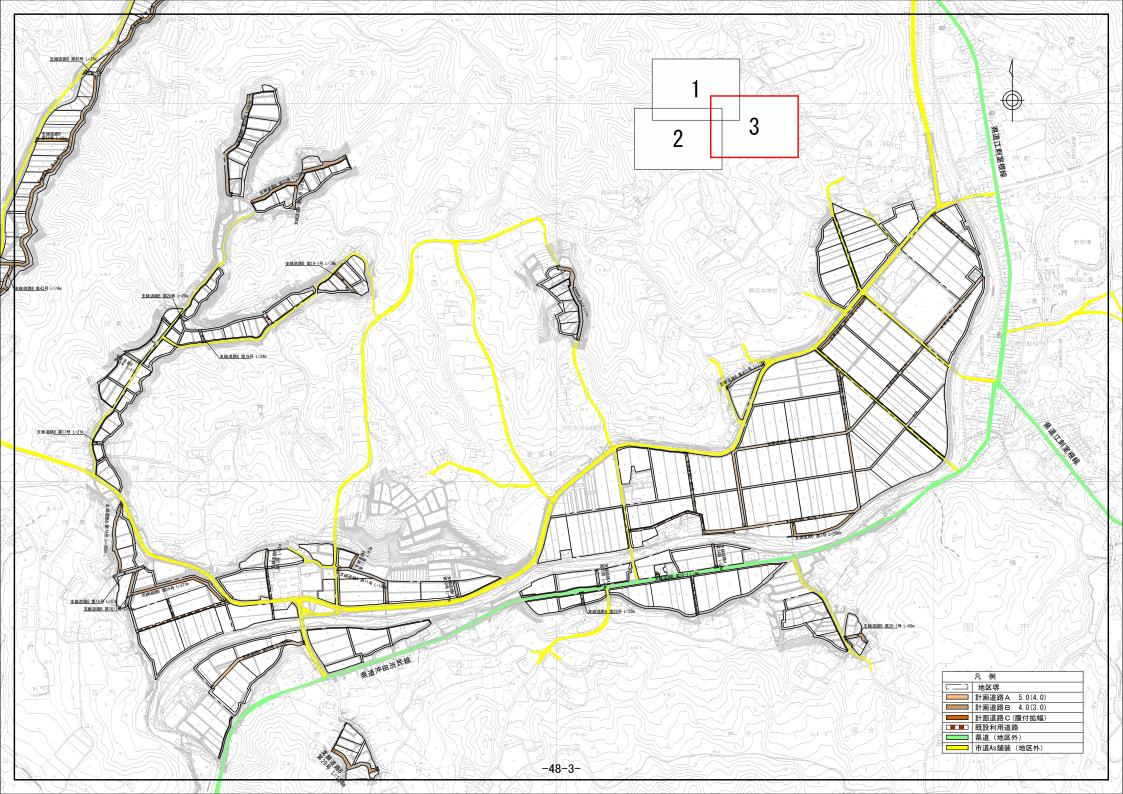
別紙のとおり

計画道路配置図









第6節 農用地造成計画

- 1.農用地造成計画 (1)農地造成計画

考

(2)末端道排水路配置計画

該当なし

2. 土壤改良

(第13表-2) 該当なし

項目	面積	土壌統	P	Н	署 	りん酸吸		たり所要量(t/ha)		
区分	血 復 (ha)	土 壌 統(区)名	H_2O	KG1	置換酸度 (Y ₁)	収 係 数 (mg/100g)	石炭	りん酸質資材	有機質 資材	備	考

第7節 洪水調節計画

- 1. 計画基準雨量 該当なし
- 2. 計画洪水量及び調節量

			該当	なし			(2)	第14表-1)		
地	点	流域面積	洪水到達時間	計画洪水量	安全洪水量	必要調節量	ピーク時 調 節 量	調 節 後最大流量	調節前後の 最大流量の差	最大調節量
		(km^2)	(hr)	(m^3/s)	(m^3/s)	(m^3/s)	(m^3/s)	(m^3/s)	(m^3/s)	(m^3/s)

3. 貯水池

該当なし (第14表-2)

		FY	0. 0				(/) -	/		
項目	流域面	積(km²)	計画洪水量	水量 貯水量(千m³)			計画調節流量	可能調節流量		
	直接	間接	可凹供小里	有効	洪水調節容量	他目的	可凹侧即加里	可形则机里	備	考
貯水地名	旦 汝	印政	(m^3/s)	行 3/1	沃 // 柳 即 春 里	IE H H J	(m^3/s)	(m^3/s)		

4. 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係 該当なし

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響 該当なし

(3) 計画基準雨量以外についての検討 該当なし

5. 管理計画

(1) 管理機構 該当なし

(2) ダム管理操作上の各種基準 該当なし

(3) 洪水調節要領 該当なし

第8節 干拓計画

該当なし (第15表)

		P/ - 0, 0					()() = 0 2()
項目	延長	計画高潮(水)位	風向及び対岸距離	風速	気 圧	備	考
名称	(m)	(IPm)	(km)	(m/s)	(mb)	1)用 	4

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田 面 差 (m)	備考
100 × 100	1. 0	27. 0	31	1. 0	
100 × 50	0. 5	25. 7	29	1.0	
100 × 30	0. 3	14. 4	16	1.5	
その他	_	19. 4	22	2. 0	
畑	_	1. 4	2		
計		87. 9			

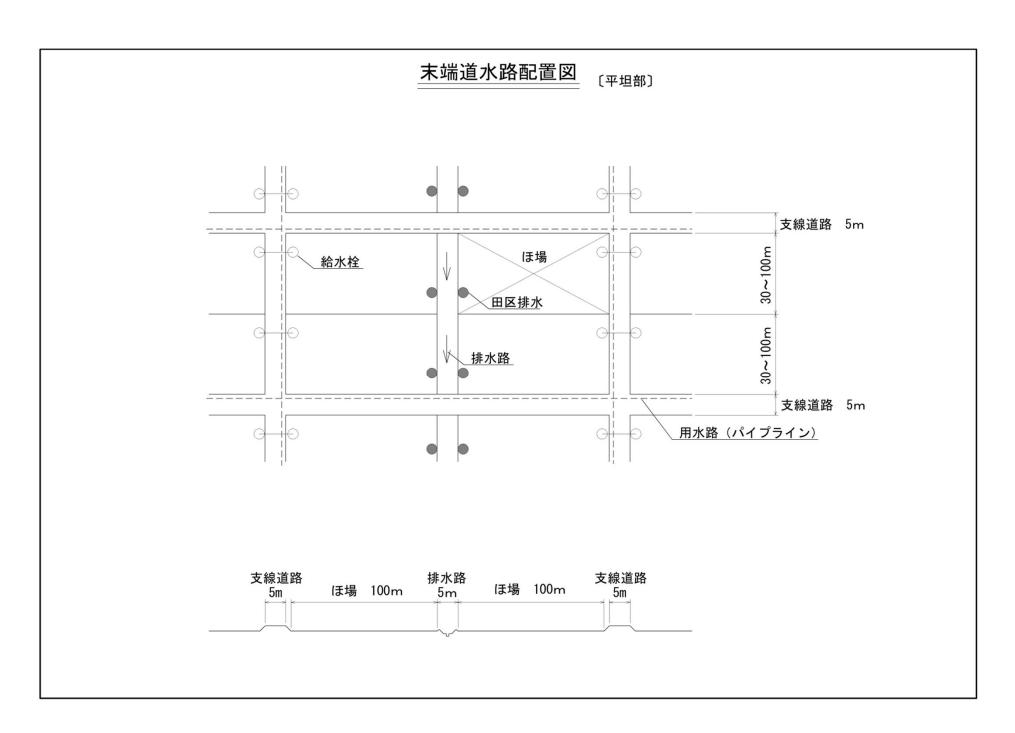
(2) 表土扱い

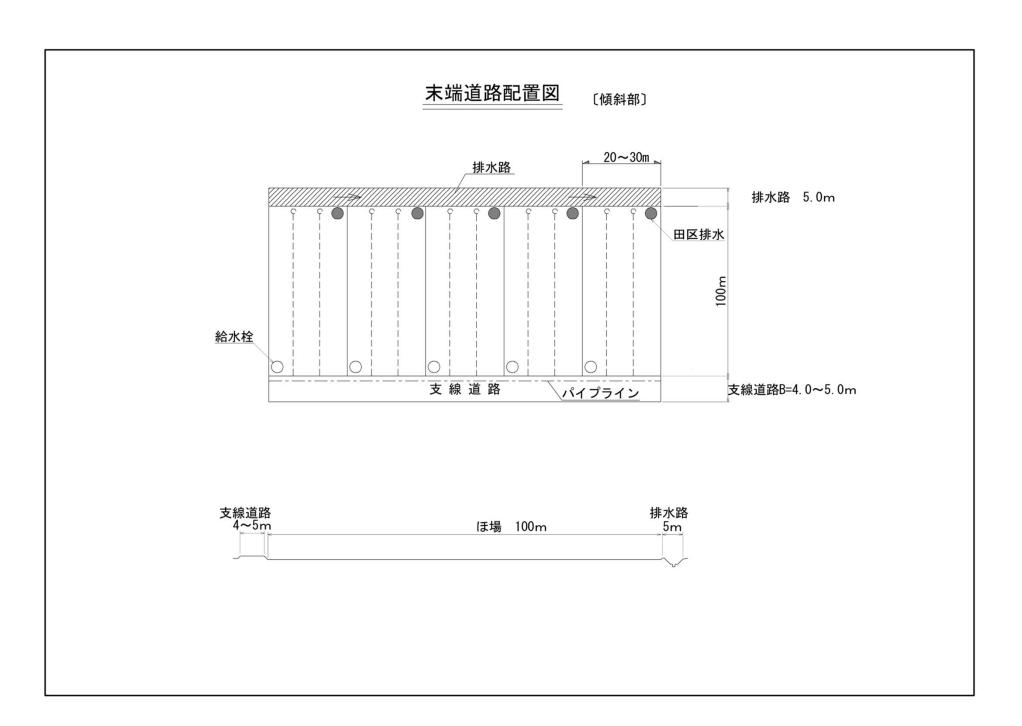
(第16表-2)

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土 量 (m3)	備考
87. 9	地力の保持	15~20	132, 550	田15cm、畑20cm

(3) 末端道水路配置図

別紙のとおり





2. 暗渠排水 (1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

								(,	771012 0 17
項目 区分	面 事 区画整理	積 業 —	(ha) 名 計	土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (L/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考
				田友「太小」「安計明				+ +\- LL L	11 50
暗渠排水	41. 0		41.0	黒色土壌粘土腐植型	50	5. 79	0.5	自然排水	H-72
IJ	18. 3		18. 3	礫層土壌粘土型	50	5. 79	0.5	自然排水	J-91
	10,0			次/日工 次 旧工 工			•••	H 7/11/1/	3 0 1
IJ	5. 3		5. 3	黒色土壌粘土火山腐植型	50	5. 79	0.5	自然排水	H-70
	64.6		64. 6						
計	01.0		01.0						

(2) 心土破砕 該当なし

(第16表-3-2)

項目	面	積	(ha)			
	事	業	名	土壌統(区)名	土壌硬度 (mm/日)	備考
区分					(mm/日)	
計						
н						

3. 客土 該当なし

(第16表-4)

項目	面	積	(ha)		減水深(mm/目)	作土の厚	厚さ(cm)		土壌	の性質		
	事	業	名	土壤統					10a当たり 客 土 量	亚 艹 lih	採土地	備	考
			計	(区)名	現況平均	計画平均	現況平均	計画平均	合 工 里 (m³)	受益地(%)	(客土材料)	T/H	7
区分			日						(/	(/0/	(%)		
計													
ΠĪ													

4. 農地保全

(1) 防災林 該当なし

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工 該当なし

(第16表-5-2)

項目	基準雨量			排ス	火量	
	医 华丽里	土性	流出率	単位排水量	全排水量	備 考
区分	(mm/日)			$(m^3/s/ha)$	(m^3/s)	

(3)侵食(崩壊)防止工

				該当なし				(第16表-5-3)
\textstyle \textstyle	項目 分	位	置	支配面積(ha)	機能	備	考	
	計							

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画 該当なし

(1)計画基準雨量 該当なし

(2)計画洪水量 該当なし

2. 堤体補強計画 該当なし

3. 取水施設改修計画 該当なし

第 5 章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし

(第17表-1)

名	称							位 置								
		形	式	流均	或面	積(km	2)	堤 高	堤	長	堤 体 質	基盤地盤地質		量 (千m³)	備	考
		ハシ	1(直	接	間	接	(m)	(r	n)	(千m³)	左 盤地盤地貝	総貯水量	有効貯水量		
堤	体															
				排水	昰						取水量			放流量		
		形	式	(m^3/s)		備	考		形	式	(m^3/s)		形 式	(m^3/s)		
洪	水吐			(111 / 1	~/			取水施設			(m / 5)	放流施設		(111 / 5)	1	
								,				771/10/2019				

2. 頭首工 該当なし

(第17表-2)

名	称				位置					.,,
		堤 高	堤	長(m)	取 水 位	取 水 量		備	考
形式	4	火 同	固定部	可動部	計	以		付帯施設	νн	77
		(m)	E / C FI	1 594 141	HI	(m)	(m^3/s)			

3. 揚水機

(第17表-3)

項目		揚水量	揚	程(m)	揚	水	機	原	動	機	
名称	位置	(m³/s)	実揚程 (m)	全揚程 (m)	形式	口径 (mm)	台 数 (台)	形式	動力	台 (台)	備考
1-3ブロック揚水機	一級河川興田川	0. 011	8.3		陸上ポンプ		1	電動機	2. 2kw		改修
_											
_											

4. 用 水 路

(第17表-4)

						-	-		`	为11 4
かん	がい面	積(ha)	通水量	延	長	(m)				
事	業	名		問洭	トンネル	卦	構 造	勾 配	主要構造物	備考
区画整理	地区外	計	(m^3/s)		その他	ПΙ				
82.1	11.7	93.8	0.160		16, 196	16, 196	VU100∼VU350		取水工	パイプライン
4.4	0.4	4.8	0.005	1, 455		1, 455	BF300 • BF450		取水工	ヘ゛ンチフリューム
86. 5	12. 1	98. 6		1, 455	16, 196	17, 651				
	事 区画整理 82.1 4.4	事業 区画整理 地区外 82.1 11.7 4.4 0.4	区画整理 地区外 計 82.1 11.7 93.8 4.4 0.4 4.8	事業名 業名 区画整理 地区外 計(m³/s) 82.1 11.7 93.8 0.160 4.4 0.4 4.8 0.005	事業名 漢字 区画整理 地区外 計(m³/s) 82.1 11.7 93.8 0.160 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455	事業名 業名 区画整理 地区外 計(m³/s) 開渠 その他 82.1 11.7 93.8 0.160 16,196 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455	事業名 業名 開渠 トンネル その他 計 区画整理 地区外 11.7 93.8 0.160 16,196 16,196 16,196 16,196 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455 1,455 日本 11.7 11.7 11.7 11.7 11.7 11.7 11.7 11.	事業名 機源 トンネル その他 計 構造 82.1 11.7 93.8 0.160 16,196 16,196 VU100~VU350 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455 1,455 BF300・BF450 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <td>事業名 限決 大ンネル その他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名</td> <td>かんがい面積 (ha) 通水量 延長(m) 事業名 第次名 開渠 トンネル その他 計 (m³/s) 計 (m³/s) ドンネル その他 計 (m³/s) 財務 造 名の他 女配 主要構造物 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455 1,455 1,455 BF300・BF450 取水工</td>	事業名 限決 大ンネル その他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名の他 名	かんがい面積 (ha) 通水量 延長(m) 事業名 第次名 開渠 トンネル その他 計 (m³/s) 計 (m³/s) ドンネル その他 計 (m³/s) 財務 造 名の他 女配 主要構造物 4.4 0.4 4.8 0.005 1,455 1,455 1,455 BF300・BF450 取水工

5. その他かんがい施設

該当なし (第17表-5)

項 目 水路名	構造	規 模	数 量	備考

第2節 排水施設

1. 排水水門 該当なし

(第18表-1)

項目 名称	位置	<u> </u>	形	式	構	造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m³/s)	備	考
計											

2. 排 水 機 該当なし

(第18表-2)

項目			揚	程	排	水	機	原	動	機	
名称	位置	排 水 量 (m³/s)	実 揚 程 (m)	全 揚 程 (m)	形式	口 径 (m)	台 (台)	形式	動力	台 数 (台)	備考
計											

3. 排 水 路

(第18表-3)

項目	受	益面積	(ha)		延	長 (1	cm)					
	事	業	名	排水量		トンネル		構 造	勾 配	主要構造物	備	考
水路名	区画整理		計	(m^3/s)	開水路	その他	計					
排水路工	75. 4		75. 4	0.001~3.613	11. 703	1.604	13. 307	HF300×300 ∼FL1400×800	$1/150 \sim 1/700$	水槽工 横断暗渠工		
排水路工	11.1		11.1	0.418~8.924	1.542	0.084	1.626	多段積かごマット		落差工		
計	86. 5		86. 5		13. 245	1. 688	14. 933					

4. その他排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目				付	帯構造	t 物	最 急	同左の	最小曲線	
	路線名	幅(有効)×延長	構 造	名 称	構造	数量	勾 配	延 長	半 径	備考
区分		(m) (km)				(箇所)	(%)	(m)	(m)	
支線道路(A)	_	$5.0(4.0) \times 3.381$	砂利道							
支線道路(B)	_	$4.0(3.0) \times 6.919$	砂利道							
支線道路(C)	_	$5.0(4.0) \times 1.634$	拡幅+砂利道							腹付拡幅
		11. 934								
計										

(2) 道路主要構造物

該当なし

項 目路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備 考

2. 索 道

該当なし

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

該当なし

(1) 抜 根

該当なし

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工	法	備	考
計								

(2) 除 礫

該当なし (第20表-2)

	FX						
項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去礫 (m³/ha)	面 積 (ha)	工	法	備	考
計							

(3) 開墾作業

該当なし

(第20表-3)

区分 地 目	項目 	面 積 (ha)	工 法	備考
i	.			

該当なし

(第20表-4)

(4) 地目変換 (5) 末端用水路 (6) 末端排水路 該当なし

(第20表-5) (第20表-6)

2. 土壤改良

該当なし

(第20表-7)

項目 区分	面 積 (ha)	面 積 (ha)	面 積 (ha)	面 積 (ha)	備考
計					

笛	5	節	洪水部	節施設
यर	U	되	ᄁᅎᄭᆘ	ᇪᇝᆘᄱᄧᇠ

1. 貯 水 池 該当なし

2. 頭首工及び導水路 該当なし

(1) 頭首工 該当なし

(1)	块日工	µ∧ -						(第	21表	(-2)
名	称			位	置	(m)	T			
		# 1 = 4	I 18 -	定	文	(m <i>)</i>	計画洪水位	付帯施設	備	考
形	式	集水面積 (km²)	堤 高 (m)	固定部	可動部	計	(m)	11 11 NE IX	νns	

(2) 導水路 該当なし

(第21表-3)

項目 通 水	、 量	延 長 (m)		楪	造	勾	配	備	老
水 路 (m^3)	/s) 総延長	トンネル	その他	桶	坦	4)	HL	T/HI	77

第6節 干拓施設

項目 名 称	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備	考

2. 潮止め 該当なし (第22表-2)

2	項目 称	工法	幅 見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 付属施設 該当なし

4. 埋立 該当なし (第22表-3)

2	項目 名 称	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備 考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1)区画整理 (第23表-1)

(1 /							
工区名	面積(ha)	標準区画		表 土 面 積 (ha)	扱い 土 量 (m³)	備	考
興田	27. 0	100 × 100		27. 0	40, 500	田 t=15cm	
	25. 7	100 × 50	_	25. 7	38, 550	II	
	14. 4	100 × 30	_	14. 4	21, 600	n.	
	19. 4	その他	_	19. 4	29, 100	n.	
	1.4	畑	_	1. 4	2, 800	畑 t=20cm	
計	87. 9			87. 9	132, 550		

(2)末端用水路等 (第23表-2)

(- / /) **	LIII 11 11 11 11 11 11			(/N = 0 X = 1/
項目 区分	数量	規 模	構造	備考
計				

(3)末端排水路等 (第23表-3)

項目 区分	数量	規模	構造	備 考
計				

2. 暗渠排水 (1) 暗渠排水

	暗渠排水																	
	1)暗渠排															(第2:	3表-4	4-1)
項目		積	(ha)	集	. 7	k	渠	吸		7	k		渠	集水渠				
	事	業	名	×15				<i></i>	1					排水	施	設	備	考
E 1/	区画整 理		計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)		
区分	生					(IIIII)	(III/IIa)			(111111)	(111)	(111)	(III/IIa)			(III/IIa)		
自動埋設	64. 6		64. 6	レヘ゛ル	ポリ管	φ 50~65	36	水頭差	ポリ管	φ 50~60	0.6	10.0	934	小排水路	HF	151		
型暗渠工														7 71/7				
計																		
pΙ																		
	- > > 1 ->	111	lasta 2 s												/ tota _		`	
(2	2)心土硕		を当なし *毎上屋の	(国々	l ho W	たり標準	催	云	積				1			3表-4-2	<u>) </u>	
区分	項		†象土層の (cm)	学ら		量(m³/ha			惧 .a)		工	法		備	考			
			(OIII)		N/W	重 (III / IIIc	1)	(1)	,									
	計			_														
3.	客 土		該当なし												(第	23表-5)	
	項	I			na)		入土量	土	取場土量		運搬趴	三離	7/2	7 len \	/++-	-1-√		
区分			事	業	名 計	_	(m^3)		(m^3)		(km		垣	運搬方法	備	考		
区刀					口口													
	計																	
	HI																	
_ 4.	除 磔	差 討	を当なし												(第	23表-6)	
	項		け象土層の	厚さ		たり標準		面	積		エ	法		————— 備	考			
区分			(cm)		除礫	量(m³/ha	a)	(h	a)		<u> </u>	<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>		ν H				
		_																

5. 農地保全 該当なし

(1) 防災林 該当なし

(第23表-4)

項目 区分	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹種	植 栽 本 数 (本)	備考
計						

(2) 排水路 該当なし

(第23表-5)

項目区分	延 長 (m)	流 量 (m)	構	造	備	考
≒						

(3) 侵食防止工 該当なし

(第23表-6)

項目 名称	構造	数	量 備	考
計				

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池 該当なし

(第24表)

名称					位置				
堤体	形式	流 域 (km²)	堤 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (m³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m³)	備	考
洪水吐	形 式	洪水量 (m³/s)	規 模 (m)	備考	取水施設	形 式	取水量 (m³/s)	備	考
次 /八吐					以小心成				

2. 堤体補強施設

該当なし

(1) のり面保護施設

該当なし

(2)漏水防止工

該当なし

第6章 附带工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手 令和 7 年度

完 了 令和 19 年度

第8章 環境との調和への配慮

本地区は田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」とされており、地域で生育・生息が確認されている動植物の生息環境への負荷の低減に努め、現況保全すること等により、環境の改変を最小限にするよう努めることとしている。

環境との調和への配慮として、地区内で生息が確認された保全対象種については、有識者委員の指導・助言を得ながら、工事施工前に地区に隣接した生息環境が類似している箇所を利用し移植・移動する。また、景観を阻害しないように現地形に沿った区画設計とし、農村景観への影響を最小限にする。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区は、地区内面積107.2haの水田地域で、農地は10 a ~20a区画に整理されているが、今後の農業経営を考えて、本事業により生産基盤を整備し、農業機械の作業効率化、営農労力の節減を図り、生産性の向上を得るために、農地を担い手中心に営農グループ別に集団化するように換地計画を樹立する。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

		(3/10 54 1)
換 地 区 名	換 地 区 の 所 在	面 積 (ha)
天狗田	岩手県 一関市大東町沖田、鳥海 地内	33. 0
沖田	岩手県 一関市大東町沖田、鳥海 地内	74. 2
計		107. 2

2. 換地区を設定する理由 計画地区の地形条件により、平場と沢田で換地工区を2区設定する

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
11 14	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 但し、上記の日から2ヶ月以内に測量士等の資格者が測量した実測図に隣接所有者の承諾書を添付して申出があった場合は、その申出の地積とする。

2. 用途別予定地積

(単位: ha) (第25表-3) 用 途 非農用地区域外に換地する土地 非農用地区域に換地する土地 機能交換に係る土地 総 通常事業施工地域に含 (取得 般 創設非農用地 合 本事業によって生ず 換 める土地 (令第1条9 Ш 特定用途用地 る土地改良施設用地 設 種 市 地区 玉 (予定者) 合 田 畑 林 () 書き 合 農 業 生活上 公用· 宅 玉 町 経 営 経営上 公 改 村 地 計 名 原 土地改 合理化 必要な 計 宅 計 計 0 良 \mathcal{O} 用 0 有 良施設 野 施 設 施 設 施 設 用 地 用 地 用 地 地 等 計 他 計 区 他 他 計 計 地 地 0.3 0.3 3. 7 3. 7 天 従前の土地 27.0 0.7 1.0 1.0 29.3 29.3 33.0 狗 田 0.5 0.2 8.6 8.6 23.0 0.7 0.7 24.4 24.4 33.0 従前の土地 64.6 0.9 0.1 0.1 3. 1 68.8 68.8 5.4 5.4 74. 2 3. 1 田 9. 1 74. 2 63.5 0.9 0.7 0.7 9.1 65.1 65.1 従前の土地 換 地 従前の土地 地 従前の土地 地 従前の土地 地 従前の土地 91.6 1.6 0.4 0.4 4. 1 4. 1 98.1 98.1 9.1 9.1 107.2 合 計 換 地 86.5 0.2 1.4 1.4 89.5 89.5 17.7 17.7 107.2

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分	地帯別、グループ別団地	個 人 別 換	地の方法	
換地区名	の設定	位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
天狗田 沖田	営農グループ別集団化	予め特殊地の選定を行った後、各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき担い手の経営農用地を中心として農用地の集約が図れるように配慮する。	1~2団地	固定畦畔

4. 非農用地換地の方法 該当なし

(第25表-5)

区 分 用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積(m²)	換地の手法	換地取得予定者	その他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

項目別配点方式

従前の土地と換地をそれぞれ個別に、かつ、1筆毎に、各評価項目について採点し、項目別に得られた採点 結果を積み上げてその土地の点数とし、点数に対応する等位をつける。

2. 清算の方法

比例地積清算方式

事業による利益(増価額)を従前の土地の地積に比例して配分する方法

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区 分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備	考
天狗田	令和11~15年度	令和17年度	令和17年度	確定測量	令和16年度
沖田	令和13~17年度	令和19年度	令和19年度	確定測量	令和18年度

第6節 換地処分の時期に関する特則

換地区全部について区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する 同法第54条第2項本文の規定に関わらず、換地処分を行うことができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

単位:千円

		+ <u>庫・11</u>										
事業区分	事		業	費			資	金	計	画		
		Ŧ	*	貝	玉	費	県	費	市町村	費	受益者負	負担
	純 エ	二事	費	3, 167, 000	1, 741, 8	50 (55%)	950, 100	(30%)	316, 700	(10%)	158, 350	(5%)
	測量	試易	涣 費	237, 000	130, 3	50 (55%)	71, 100	(30%)	23, 700	(10%)	11,850	(5%)
区画整理	用地買	買収補	償費	150,000	82, 5	00 (55%)	45, 000	(30%)	15, 000	(10%)	7, 500	(5%)
	換	地	費	168, 000	92, 4	00 (55%)	50, 400	(30%)	16, 800	(10%)	8, 400	(5%)
	工事	事 雑	費									
		計		3, 722, 000	2, 047, 1	00	1, 116, 600		372, 200		186, 100	
	事	務	費									
	総事	事 業	費	3, 722, 000	2, 047, 1	00	1, 116, 600		372, 200		186, 100	

第11章 効

用

単位:千円

				単位:十円
事業区分	項目 区分	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
	作物生産効果	33, 952	9, 031	
区画整理 -	営農経費節減効果	193, 936	203, 834	
	維持管理費節減効果	△ 105	7, 626	
	耕作放棄防止効果	896	-	
	国産農作物安定供給効果	9, 406	-	
	計	238, 085	220, 491	総費用総便益比 1.42

第12章 関連する事業

該当なし (第28表) 受 益 面 積 (ha) 区 分 事 業 名 事 業 主 体 事 業 内 容

第13章 現況・計画図面

1. 位 置 図 別途添付

2. 現 況 計 画 平 面 図 別途添付

3. 土 地 利 用 計 画 図 別途添付

4. 主 要 構 造 図 別途添付